

事業評価シート（平成26年度分）

参考資料7

1. 事業の位置付け

事務事業名			
事業担当			
事業種類	○ハード ○ソフト		
総合計画の位置付け	この事業に対応する総合計画の施策を記載しています。		
根拠法令等			
対象・受益者	事業の主な対象・受益者	業期間	未入力の場合は不明、未定
委託、協働	委託・協働を行っている場合の形態		
目的・目標	事業実施により目指すべき(あるべき)市民生活やまちの状態です。		
事業の概要	事業で実施する大まかな内容です。		

2. 事業の検証

活動指標①	指標名					単位	
	説明・算定式						
		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度		
	目標						
	実績						
活動指標②	指標名					単位	
	説明・算定式	総合計画の実施計画として定めている活動指標、成果指標です。各項目について、各年度の目標と実績を記入しています。					
	目標						
	実績						
成果指標①	指標名					単位	
	説明・算定式	平成26年度の進捗状況です。「①予定どおり」「②若干遅れている」「③遅れている」の中から選択しています。②③の場合には、「遅れている理由」を記載しています。					
	目標						
	実績						
成果指標②	指標名					単位	
	説明・算定式	進捗状況の判断については、前記の活動指標の達成状況に応じて90%以上の達成率で「①予定どおり」、70%以上90%未満で「②若干遅れている」、70%未満で「③遅れている」と判断しています。複数の活動指標がある場合には、平均をとっています。					
	目標						
	実績						
進捗状況	遅れている理由	「目的・目標」や「事業の概要」を受け、平成26年度の実行状況や工夫した点、どのような効果が得られたかを記載しています。					
平成26年度の主な取組	平成26年度の達成状況です。「A 成果があがった」「B おおむね成果があがった」「C 十分に成果をあげることができなかった」の中から選択しています。						
平成26年度の検証結果	検証結果の判断については、前記の成果指標の達成状況に応じて90%以上の達成率で「A 成果があがった」、70%以上90%未満で「B おおむね成果があがった」、70%未満で「C 十分に成果をあげることができなかった」と判断しています。複数の成果指標がある場合には、平均をとっています。						

項目		分析の視点	左記の視点に関する分析・課題の抽出	総合評価
事業分析	必要性	<input type="checkbox"/> 市民ニーズ <input type="checkbox"/> 事業目的の達成状況 <input type="checkbox"/> 市の関与の必要性 <input type="checkbox"/> その他		○ 高 ○ 低
	有効性	<input type="checkbox"/> 上位施策への貢献 <input type="checkbox"/> 市民満足度を高める <input type="checkbox"/> 継続による成果 <input type="checkbox"/> その他	事業の分析結果です。 「必要性」「有効性」「妥当性」「効率性」の4つの項目で分析を行っており、各項目について、事業をどの視点から分析しているかや各項目について、どの視点から見たときに課題や見直し点があるかを説明しています。	
	妥当性	<input type="checkbox"/> 事業の目的、効果 <input type="checkbox"/> 受益者負担、補償 <input type="checkbox"/> 業務の執行体制 <input type="checkbox"/> その他		
	効率性	<input type="checkbox"/> 業務プロセス改善 <input type="checkbox"/> コスト削減の可能性 <input type="checkbox"/> 事業手法(民活の余地、事業形態の検討) <input type="checkbox"/> その他		○ 高 ○ 中 ○ 低
今後に向けた課題の分析				
平成26年度の実績や事業分析の結果を踏まえ、冒頭の「目的・目標」を達成するために今後の事業展開に向けた課題を分析します。				

3. 年度別事業内容・決算額

(単位:千円)

		平成24年度 決算額	平成25年度 決算額	平成26年度 決算見込額	平成27年度 予算額
事業内容		事業を行うために要した事業費を記載しています。 平成24、25年度は決算額、平成26年度は原則として平成27年4月22日時点の決算見込額を掲載しています。決算確定前ですので、今後変更になる可能性があります。平成27年度は当初予算額を記載しています。			
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	起債				
	その他 特財				
	一般財源				
事業費 (A)					

4. 今後の事業展開(担当課としての提案)

平成28年度 取組方針
「今後に向けた課題の分析」を受けた事業の改善策、平成28年度に実際に行っていく予定の事業内容を入力しています。

事務事業検証シート（平成26年度分）

1. 事業の位置付け

事務事業名			
事業担当			
事業種類	○ハード ○ソフト		
根拠法令等			
対象・受益者	事業の主な対象・受益者	事業期間	未入力の場合は不明、未定
委託、協働	委託・協働を行っている場合の形態		
	目的・目標	事業の概要	
	事業実施により目指すべき(あるべき)市民生活やまちの状態です。	事業で実施する大まかな内容です。	

2. 事業の検証

活動指標①	指標名		単位	
	説明・算定式			
		平成27年度		
	目標			
	実績			
活動指標②	指標名		単位	
	説明・算定式	活動指標、成果指標です。各項目について、平成27年度の目標を記入しています。		
	目標	昨年度の平塚市行政改革推進委員会の御意見を踏まえ、指標設定を行っているため、平成27年度の目標値のみ設定しています。		
	実績			
成果指標①	指標名		単位	
	説明・算定式			
		平成27年度		
	目標			
	実績	平成26年度の進捗状況です。「①予定どおり」「②若干遅れている」「③遅れている」の中から選択しています。②③の場合には、「遅れている理由」を記載しています。		
成果指標②	指標名		単位	
	説明・算定式	進捗状況の判断については、事業所管課で一定の基準をもって行っています。		
	目標	「目的・目標」や「事業の概要」を受け、平成26年度の取組状況や工夫した点、どのような効果が得られたかを記載しています。		
	実績			
進捗状況	遅れている理由			
平成26年度の主な	平成26年度の達成状況です。「A 成果があがった」「B おおむね成果があがった」「C 十分に成果をあげることができなかった」の中から選択しています。検証結果の判断については、事業所管課で一定の基準をもって行っています。			
平成26年度の検証結果				

項目	分析の視点	左記の視点に関する分析・課題の抽出	総合評価
事業分析	必要性 <input type="checkbox"/> 市民ニーズ <input type="checkbox"/> 事業目的の達成状況 <input type="checkbox"/> 市の関与の必要性 <input type="checkbox"/> その他		○ 高 ○ 低
	有効性 <input type="checkbox"/> 上位施策への <input type="checkbox"/> 市民満足度を <input type="checkbox"/> 継続による成 <input type="checkbox"/> その他	事業の分析結果です。 「必要性」「有効性」「妥当性」「効率性」の4つの項目で分析を行っており、各項目について、事業をどの視点から分析しているかや各項目について、どの視点から見たときに課題や見直し点があるかを説明しています。	高 低
	妥当性 <input type="checkbox"/> 事業の目的、 <input type="checkbox"/> 受益者負担、 <input type="checkbox"/> 業務の執行体 <input type="checkbox"/> その他		高 低
	効率性 <input type="checkbox"/> 業務プロセス改善による効率性の向上 <input type="checkbox"/> コスト削減の可能性 <input type="checkbox"/> 事業手法(民活の余地、事業形態の検討) <input type="checkbox"/> その他		○ 高 ○ 中 ○ 低

今後に向けた課題の分析

平成26年度の実績や事業分析の結果を踏まえ、冒頭の「目的・目標」を達成するために今後の事業展開に向けた課題を分析します。

3. 年度別事業内容・決算額

(単位:千円)

		平成26年度 決算見込額	平成27年度 予算額	
財源内訳	事業内容	事業を行うために要した事業費を記載しています。 平成26年度は原則として平成27年4月22日時点の決算見込額を掲載しています。 決算確定前ですので、今後変更になる可能性があります。平成27年度は当初予算額を記載しています。		
	国庫支出金			
	県支出金			
	起債			
	その他 特財			
	一般財源			
事業費 (A)				

4. 今後の事業展開(担当課としての提案)

平成28年度の取組方針

「今後に向けた課題の分析」を受けた事業の改善策、平成28年度に実際に行っていく予定の事業内容を入力しています。